



ひらかわ

# 市議会だより

平成25年  
6月定例会

第31号

平成25年9月15日発行



## 目次

◆平成25年第2回（6月）定例会（概要）	2
（審議した議案）	3～5
◆議決一覧表	6～7
◆市政に関する一般質問より（12議員）	8～14
◆議員表彰	15
◆第3回臨時会・第4回臨時会	16
◆委員会構成決定	17
◆議員研修視察報告	18～19
◆議会の動き	20

柏木町みどり会  
の花壇

発行：青森県平川市議会 編集：平川市議会広報特別委員会

〒036-0104 青森県平川市柏木町藤山25番地6 TEL(0172)44-1111 FAX(0172)44-6988

平川市ホームページ：<http://www.city.hirakawa.lg.jp/> メールアドレス：[gikai@city.hirakawa.lg.jp](mailto:gikai@city.hirakawa.lg.jp)

# 第2回 (6月) 定例会

平成25年第2回平川市議会定例会は、6月6日から14日までの9日間を会期として開催されました。

6月からはじまったクールビズにより、議員、理事者ともにノーネクタイにて審議しました。

本定例会に提案いたしました議案は、人事案2件、条例案11件、規約の変更案3件、計画変更案1件、工事の請負契約案2件、財産の取得案1件、補正予算案3件、財産区予算案2件、あわせて25件と報告事項が3件でした。また、最終日（14日）には議員派遣について2件、齋藤律子議員に対する発言の取り消しの動議が追加提案されました。

これらを慎重に審議した結果、全ての議案が原案同意、原案可決となりました。



## 〔会期日程〕

- 6月6日(木) 本会議
- 6月7日(金) (議案熟考のため休会)
- 6月8日(土) 休会
- 6月9日(日) 休会
- 6月10日(月) 常任委員会
- 6月11日(火) 本会議(一般質問1日目)
- 6月12日(水) 本会議(一般質問2日目)
- 6月13日(木) (議事整理のため休会)
- 6月14日(金) 本会議

# 審議した議案

## 人事案件

### ●平川市教育委員会委員に

おさない たかし  
小山内 孝 氏を同意

平川市教育委員会委員 今井俊彦氏の任期が平成25年6月10日をもって満了するので、後任の委員の任命について同意した。

住 所 平川市大光寺  
昭和23年生

### ●人権擁護委員候補者推薦に

しもやま さちこ  
下山 幸子 氏を同意

人権擁護委員 下山幸子氏の任期が平成25年9月30日をもって満了するので、再任することに同意した。

住 所 平川市光城  
昭和25年生

## 条例案・条例改正案

### ●平川市消防本部及び消防署設置に関する条例等を廃止する条例案

（平成25年7月1日から施行）

市町村の消防の広域化による弘前地区消防事務組合規約の変更に伴い、関係条例を廃止するため。

#### 質 疑

問 合併した7月1日以降の消防事務手数料の扱いはどうなるのか。

答 主に危険物申請手数料であり、7月以降は弘前地区消防事務組合に納めるが、金額の変更はない。

### ●平川市防災会議条例の一部を改正する条例案

（平成25年6月18日から施行）

災害対策基本法の一部改正に伴い、所掌事務並びに委員の構成及び任期を改めるため。

#### 質 疑

問 「自主防災組織を構成する者また学識経験のある者のうち市長の任命を受ける者」とはどういう意味か。

答 東日本大震災では女性や障がい者、高齢者といった避難者に対する避難所のあり方についていろいろな問題があったため、様々な分野の方を委員に任命して対応するための改正である。

### ●平川市災害対策本部条例の一部を改正する条例案

（平成25年6月18日から施行）

災害対策基本法の一部改正に伴い、市町村災害対策本部に関する引用事項を改めるため。

### ●平川市立小学校及び中学校設置条例の一部を改正する条例案

（平成26年4月1日から施行）

平川市立葛川小学校は平川市立金田小学校へ、平川市立葛川中学校は平川市立尾上中学校へ統合するため。

#### 質 疑

問 葛川小・中学校から尾上の学校まではかなり距離がある。平賀地域の学校のほうが近いのではないか。

答 以前から学校の交流があること、冬場の通学路面も考慮し最終的にPTA・地域の方が選択し、これを了承したものである。

### ●平川市工場等設置促進条例の一部を改正する条例案

（平成25年6月18日から施行）

企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第20条の地方公共団体等

を定める省令の一部改正に伴い、承認企業立地計画に従って設置される施設における特例の適用期限を延長し、並びに過疎地域自立促進特別措置法第31条の地方税の課税免除又は不均一課税に伴う措置が適用される場合等を定める省令の一部改正に伴い、過疎地域における特例の適用期限を延長し、並びに対象区域及び設備を改め、並びにその他所要の改正を行うため。

質 疑

問 法による適用期限の延長による条例改正について

答 条例も法による適用期限延長に合わせて改正していく

●市町村の消防の広域化による弘前地区消防事務組合規約の変更に伴う関係条例の整理に関する条例案

（平成25年7月1日から施行）

市町村の消防の広域化による弘前地区消防事務組合規約の変更に伴い、関係条例を整理するため。

質 疑

問 ドクターヘリ運用について。

答 北東北3県で協定を結んでおり、ヘリ利用者に利用料は発生しない。

●平川市特別職の職員の給料の臨時特例に関する条例案

（平成25年7月1日から施行）

平成26年3月31日までの間、特別職の職員の給料減額支給措置を講ずるため。

質 疑

問 県内10市で首長の給料が一番高いところと一番低いところはどこか。

答 一番高いのは青森市118万円、一番低いのは当市で75万8,000円である。

●平川市教育委員会教育長の給料の臨時特例に関する条例案

（平成25年7月1日から施行）

平成26年3月31日までの間、教育委員会教育長の給料減額支給措置を講ずるため。

●平川市職員の給与の臨時特例に関する条例案

（平成25年7月1日から施行）

国家公務員に準じ、平成26年3月31日までの間、職員の給与減額支給措置を講ずるため。

質 疑

問 削減額はどれくらいになるのか。

答 平均して月額約2%の6,448円削減される。

●平川市子ども・子育て会議条例案

（平成25年6月18日から施行）

子ども・子育て支援法の施行に伴い、子ども・子育て会議を設置するため。

反対討論あり

子ども・子育て関連法に基づくものであり、保育を営利化、産業化させる一連の関連法案に対し反対の声と運動が沸き起こっている。今後はこの関連法に基づき平川市の保育も決められていくことになるため反対する。

賛成討論あり

子ども・子育て支援に関する施策の総合的かつ計画的な推進に関し、必要な事項及び実施状況について調査・審議することとされている。市の施策が地域の実情に合ったものであるかどうか、審議し、継続的に点検・評価・見直しを行っていく重要な役割を担う会議であるため賛成する。

●平川市育成奨励金特例支給条例案

（平成25年6月18日から施行）

安心して子どもを産み育てる環境づくりを推進するため、育成奨励金の特例支給に関し必要な事項を定めるため。

補 正 予 算

●平成25年度平川市一般会計補正予算案（第1号）

質 疑

問 コミュニティ助成金はどこの町会にいくら配分されるのか。

答 広船町会250万円、平成町会210万円、李平町会250万円配分される。

●平成25年度平川市石郷財産区一般会計予算案・平成25年度平川市岩館財産区一般会計予算案

●平成25年度大字大光寺財産区一般会計補正予算案（第1号）・平成25年度平川市原田財産区一般会計補正予算案（第1号）

分収造林契約を締結している森林総合研究所の事業計画変更のため、分担金及び林業費を変更するもの。

## そ の 他

●青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更について

（平成25年7月1日から施行）

構成団体である黒石地区消防事務組合が平成25年6月30日をもって解散することに伴い、関係地方公共団体と協議する必要があるため。

●青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村職員退職手当組規約の変更について

（平成25年7月1日から施行）

構成団体である黒石地区消防事務組合が平成25年6月30日をもって解散することに伴い、関係地方公共団体と協議する必要があるため。

●津軽広域連合規約の一部変更について

（平成25年7月27日から施行）

津軽広域連合の事務所の位置を変更することについて、地方自治法第291条の11の規定により議会の議決を必要とするため。

●久吉辺地総合整備計画の変更について

久吉辺地総合整備計画を変更するにあたり、辺地に係る公共的施設（久吉たけのこ温泉改築事業、たけのこの里改修事業）の総合整備のため財政上の特別措置等に関する法律により議会の議決を必要とするため。

質 疑

問 久吉町会が指定管理を受けることになったのか。

答 久吉町会が指定管理を受けることで、25年度においても協議を進めている段階である。

●工事の請負契約について

平川診療所移転新築工事について、請負契約を締結するため

質 疑

問 平川市の地元業者が入札に参加していない理由は何か。

答 今回の工事は県の事例を参考にし、4,500万以上の工事費であるため特A級の業者を指名した。平川市には特A級業者がないため、市外業者のみの入札となった。

●工事の請負契約について

平川市防災無線施設整備工事について、請負契約を締結するため。

質 疑

問 工事金額に対し指名業者数が少ないのではないかと。

答 県内に本店、支店、営業所があり特殊な工事であるため該当する資格を有する業者を総合的に考慮し、4社となった。

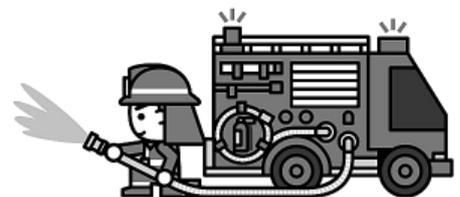
●財産の取得について

消防ポンプ自動車1台及び小型動力ポンプ積載車1台を取得するため。

質 疑

問 どの町会に配置されるのか。

答 消防ポンプ車は碓ヶ関（第17分団第1部）に。小型動力ポンプ積載車は向陽（第2分団第2部）に配置される。



平成 25 年  
(6 月議会)

## 第 2 回 定例会議決一覧表

議案 番号	議 案 名	本 会 議		常任委員会		
		結 果	備 考	付託先	結 果	備 考
<b>【人事案件】</b>						
69	平川市教育委員会委員の任命について	原案同意		付託省略		
70	人権擁護委員候補者の推薦について	原案同意		付託省略		
<b>【条例案・条例改正案】</b>						
71	平川市消防本部及び消防署設置に関する条例等を廃止する条例案	原案可決		総務企画	原案可決	
72	平川市防災会議条例の一部を改正する条例案	原案可決		総務企画	原案可決	
73	平川市災害対策本部条例の一部を改正する条例案	原案可決		総務企画	原案可決	
74	平川市立小学校及び中学校設置条例の一部を改正する条例案	原案可決		教育民生	原案可決	
75	平川市工場等設置促進条例の一部を改正する条例案	原案可決		建設経済	原案可決	
76	市町村の消防の広域化による弘前地区消防事務組合規約の変更に伴う関係条例の整理に関する条例案	原案可決		総務企画	原案可決	
77	平川市特別職の職員の給料の臨時特例に関する条例案	原案可決		総務企画	原案可決	
78	平川市教育委員会教育長の給料の臨時特例に関する条例案	原案可決		総務企画	原案可決	
79	平川市職員の給与の臨時特例に関する条例案	原案可決	起立採決	総務企画	原案可決	
80	平川市子ども・子育て会議条例案	原案可決	起立採決	教育民生	原案可決	挙手採決
81	平川市育成奨励金特例支給条例案	原案可決		教育民生	原案可決	
<b>【予 算 案】</b>						
89	平成 25 年度平川市一般会計補正予算案 (第 1 号)	原案可決		総務企画	原案可決	
90	平成 25 年度平川市石郷財産区一般会計予算案	原案可決		総務企画	原案可決	
91	平成 25 年度平川市岩館財産区一般会計予算案	原案可決		総務企画	原案可決	
92	平成 25 年度平川市大字大光寺財産区一般会計補正予算案 (第 1 号)	原案可決		総務企画	原案可決	
93	平成 25 年度平川市原田財産区一般会計補正予算案 (第 1 号)	原案可決		総務企画	原案可決	
<b>【そ の 他】</b>						
82	青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更について	原案可決		総務企画	原案可決	
83	青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更について	原案可決		総務企画	原案可決	
84	津軽広域連合規約の一部変更について	原案可決		総務企画	原案可決	
85	久吉辺地総合整備計画の変更について	原案可決		総務企画	原案可決	
86	工事の請負契約について	原案可決		総務企画	原案可決	

議案番号	議案名	本会議		常任委員会		
		結果	備考	付託先	結果	備考
87	工事の請負契約について	原案可決		総務企画		
88	財産の取得について	原案可決		総務企画		
<b>【報告】</b>						
6	平成 24 年度平川市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について					
7	平成 24 年度平川市一般会計事故繰越し繰越計算書の報告について					
8	専決処分した事項の報告について					
	・専決第 8 号 損害賠償額の決定について					
	・専決第 9 号 損害賠償額の決定及び和解の件について					
	・専決第10号 損害賠償額の決定について					
<b>【議員提出議案】</b>						
1	議員派遣について	原案可決		付託省略		
2	議員派遣について	原案可決		付託省略		
<b>【動議】</b>						
	齋藤律子議員に対する発言の取り消しの動議	原案可決	起立採決	付託省略		

平成 25 年  
(6 月開催)

## 第3回 臨時会議決一覧表

議案番号	議案名	本会議		常任委員会		
		結果	備考	付託先	結果	備考
<b>【その他】</b>						
94	工事委託基本協定及び工事委託契約の締結について	原案可決		付託省略		
<b>【予算案】</b>						
95	平成 25 年度平川市一般会計補正予算案 (第 2 号)	原案可決		付託省略		
<b>【報告】</b>						
9	専決処分した事項の報告について					
	・専決第 11 号 損害賠償額の決定について					

## 議会を傍聴してみませんか

定例会は 3 月、6 月、9 月、12 月に行われます  
詳しくは議会事務局まで 電話 (0172) 44-1111 (内線 1511)

# 市政に関する一般質問より

一般質問は、議員が行政全般にわたり、執行機関に対して事務の執行状況及び将来に対する方針等について質問します。ここでは内容を要約して掲載しております。



平成25年 第2回(6月)定例会 一般質問傍聴席

※6月議会では31名の方が傍聴されました

## 1. 古川 敏夫 議員 (一括質問方式)

1. 福祉行政について
2. 地域活性化事業について

## 2. 石田 隆芳 議員 (一括質問方式)

1. 通学路の安全確保について
2. 学校教育振興会補助金について

## 3. 今 俊一 議員 (一括質問方式)

1. 合併検証委員会について
2. 学校再編成について

## 4. 對馬 實 議員 (一括質問方式)

1. 農業問題について

## 5. 小田桐信勝 議員 (一問一答方式)

1. 市長の政治姿勢について

## 6. 工藤 竹雄 議員 (一括質問方式)

1. 福祉行政について

## 7. 齋藤 剛 議員 (一括質問方式)

1. 廃校後のプールについて
2. 廃校後の葛川小・中学校の利活用について

## 8. 福士恵美子 議員 (一括質問方式)

1. 地域防災対策について
2. 文化センターの業務の指定管理者制度導入について

## 9. 齋藤 政子 議員 (一括質問方式)

1. 町居から平賀東中学校の通学路の拡幅について
2. 平賀総合運動施設体育館・ひらかドームへの案内板の設置について

## 10. 大澤 敏彦 議員 (一問一答方式)

1. りんご樹の被害について

## 11. 齋藤 律子 議員 (一問一答方式)

1. 平川市地域防災計画について
2. 入札について
3. 女性の人権について
4. 児童福祉施設最低基準(保育所)の地方条例化について

## 12. 小笠原勝則 議員 (一問一答方式)

1. 旧広船小学校の再利用計画について
2. 市道新館野木和町居線の具体的な整備計画について



古川 敏夫 議員

## 1. 福祉行政について

### 問 生活保護の現状と対応について

**答** 当市の被生活保護世帯数・被保護人員は平成25年4月末現在で、418世帯、553人となっており、昨年と比較して9世帯、11人の増加となっている。増加を抑える対策として、働くことが可能な被保護者への就労指導による生活保護からの脱却、被保護者への援助を求める扶養義務者調査などが有効であると考えられるが、現状では十分な指導、調査が行われているとまではいえない状況であり、当市の今後の課題である。今後も保護世帯が増えることが予想されることから就労指導等対応も含め、ケースワーカーの増員が必要になっていくものと考えている。

## 2. 地域活性化事業について

### 問 平川ねぶたまつり合同運行について

**答** 「平川ねぶたまつり」は、平川市を代表する祭りであり、観光客の誘客については、市としても一層の活性化と経済効果を期待しており、可能な部分については実行委員会に支援したいと考えている。大鰐浪岡線バイパスまでの電線地中化については、引き続き早期実現に向けて県に要望していきたい。

ねぶた運行経路の延長については、平川ねぶた連絡協議会からの要望を受け、実行委員会として警察等との協議を進めていると聞いている。来場いただく観光客の皆様へ安全・快適に祭りを楽しんでいただくために、各方面の理解が得られるのであれば大変素晴らしいアイデアだと思うので、実現できるよう期待している。



石田 隆芳 議員

## 1. 通学路の安全確保について

**問** 猿賀小学校通学路である尾上カントリーエレベーター付近は、民家も少なく不審者による声掛けが頻繁にあり、子どもたちの安全確保が危ぶまれる。当該路線のLED化はいつごろから進めるのか。

**答** 尾上カントリーエレベーター付近の防犯灯LED化については、昨年、国や県などの関係機関と実施した通学路の緊急合同点検時に、学校から要望のあった2箇所については、来月中に交換する予定となっている。

その他の部分は現地調査の上、検討していく。

## 2. 学校教育振興会補助金について

**問** 部活動の東北大会、全国大会参加遠征の補助金交付要件の拡大を検討していただけないか。

**答** 学校教育振興会補助金は、基本的には旅費と宿泊費のみで全額、半額、補助対象としないの3区分になる。平川市教育委員会では、4校以上参加の予選を勝ち抜き上位の大会出場であるものに補助することとしている。ただし中体連・中文連・NHK主催のものは4校以下での予選であっても補助の全額該当とする。それ以外の大会は4校以上のものが対象で、補助額は半額となり、また企業等主催の大会は補助なしとするガイドラインを設けている。





今 俊一 議員

## 1. 合併検証委員会について

**問** 市長の目的が十分反映されたものであるのか。市民への周知はどのような方法を用いたのか。平川市長期総合プランにしたがって、全ての分野にわたって審議されたものなのか。審議された報告書が市長への提出日からみて公表日に時間がかかりすぎではないか。

**答** 委員会設置については、広報及びホームページにより委員公募の記事掲載により設置を周知した。委員会では市民生活に関わりの深い115項目について検証し、報告内容は平川市の将来像を見据え、前向きに市民目線で協議・提案されたことは、当初の目的以上のものがあつたと感じている。公表日は東日本大震災によりずれ込んだためである。

## 2. 学校再編成について

**問** 小国、広船両校の閉校に伴い、現段階において何かしらの苦情や解決を要する事案があるのか。葛川小・中学校も閉校によってどのような事案が存在しているのか。

**答** 小国、広船小学校は平賀東小学校へ、小国中学校は平賀東中学校へ統合しているが、いずれも統合先の各学校では仲良く勉強し、違和感なく融けこんでいると校長より伺っている。また葛川小・中学校においても新たな問題点は特にないと聞いている。

現在のところ新たな統廃合の計画はないが、児童数減少が予想されるため、その時点で改めて議論されることになる。



對馬 實 議員

## 1. 農業問題について

**問** ①記録的豪雪によるリンゴ樹の枝折れ・裂開等の現状と被害額、今後の対策について

②低温や天候不順による水稲の現状と今後の対策について

**答** ①4月17日の県・農協との合同調査により、枝折れなどの樹体損傷と、損傷による減収分を合わせた被害額は6億4,900万円と推計されている。樹体被害額5億4,400万円、被害面積364ヘクタール、減収額1億500万円、減収量651トンとなっている。市では農道幹線除雪を早め、支線についても農道除雪組合へ早めの除雪実施を呼びかけるとともに、予算を追加して実施している。また、園内の融雪を促進するため、融雪剤購入費への助成も実施してきた。今後の対策として県への要望も含め、苗木助成を中心とした支援事業を実施して、リンゴ園地の再生に取り組む計画を進めており、少しでも農家の負担軽減できるよう検討したい。

②農協及び農林総合研究所によると今年の田植えの進捗は平年より1週間ほど遅れていたが、その後の好転と気温上昇により回復してきており、問題ないとのことで、最終的に収量・品質ともに平年並みになるのではないかと予想されている。市では今後の生育状況を見ながら、必要と判断した場合には県や農協と連携して対策を講じていく考えである。





小田桐信勝 議員



## 1. 市長の政治姿勢について

**問** ①3年5カ月で合併検証事業、介護老人福祉施設設置事業、カントリーエレベーター事業、古懸不動橋架け替え事業、碓ヶ関診療所開設の決断、木質バイオマス事業など、これだけの事業をよくやったものだと思っている。この市政に対して市長本人はどういう思いでいるのか。

②これからかかる事業もある。次回選挙に対する考えは。

**答** ①市民の誰もが真の豊かさを味わえる地域社会の実現に向け、私なりに精一杯力を注いできたつもりである。いずれの成果も市民、議会、行政が一体となって取り組んできた結果であり、皆様の御尽力に対し感謝したい。

②支えてくださる方々の声を十分に聞いて、意向を固めたいと思っている。

## 1. 福祉行政について



工藤 竹雄 議員

**問** ①子育て支援定住事業の補助件数等について

②風しん予防接種費用の助成について

③ヒブ、小児用肺炎球菌、子宮頸がん予防接種について

④妊婦の無料歯科健診について

**答** ①新築30件。うち市内の方25件、市外の方5件。市内施工業者利用は11件であった。

※子育て支援定住事業

中学校以下の子育て世帯のマイホーム取得補助事業で、新築、建売・中古住宅購入費用の一部として40万円、新築で市内施工業者利用でさらに20万円加算して補助するもの。

②7月1日から市内15の医療機関で風しんワクチン1回の接種費用全額助成を、19歳以上の妊娠を希望する女性と妊娠している女性の夫を対象として実施する。

③ヒブ予防接種の実績は、対象者1,108人、接種率87.27%。小児用肺炎球菌予防接種は、対象者1,108人、接種率87.82%。子宮頸がん予防接種は、対象者652人、接種率86.50%である。

④現時点では、妊婦の無料歯科健診の実施予定はないが、指摘されているリスクも踏まえて、胎児に与える影響の周知を行うとともに、適切な指導に努めたい。





齋藤 剛 議員

## 1. 廃校後のプールについて

**問** 金田小学校のプール修繕をするならば、閉校となった小国小・中学校、広船小学校のグラスファイバープールをリサイクル活用できないか。

**答** 閉校した二つの学校プールは、プールのコース数、水深等の規格が異なり、また小国小・中学校のプールは年数がたち劣化が進んでいる状態である。金田小学校に設置する場合、解体、運搬、移設、規格製品に合うような躯体工事等を要し、その場合は約3,200万円の費用見込額となることから、少ない修繕費で既存プール使用で対応していただきたいと考えている。

## 2. 廃校後の葛川小・中学校の利活用について

**問** 葛川支所、葛川診療所、利用者に対し狭い環境にあるデイサービスセンター等をまとめた総合集合施設として活用できないものか。

**答** 廃校後は、民間事業者への貸し付けや東部地区の拠点施設としての活用も考えられるため、地域の要望を把握したうえで点在している各施設のあり方等も含め十分検討したい。



福土恵美子 議員

## 1. 地域防災対策について

**問** ①消防広域化に伴い、災害時の消防団における機動力を生かした体制維持ができるのか

②市役所内の事務局体制は消防団の機動力を最大限に生かせる組織体制や人員配置となるのか

**答** ①これまでと同様に署との連携を密にした訓練指導等の実施、整備予定である防災無線の活用、消防団幹部へのメール配信等により迅速な連絡体制の確保に努める。

②消防団事務は総務課で対応する予定であるが、組織配置や人員等は事務に支障のないよう今後調整していく。

## 2. 文化センター事務の指定管理者制度導入について

**問** 平川市民教育の重要な生涯学習拠点である文化センターを民間委託することに反対である。

**答** 文化センターの指定管理者制度導入は現在平成27年4月を目標に作業を進めている。文化センターは文化ホール・平賀図書館・平賀公民館・郷土資料館からなる複合施設である。他市町村の指定管理者制度導入文化施設を調査した結果、利用者のことを考慮し、できれば一つの団体、機関等に指定管理していただきたいと考え、現在も市役所内で関係部署と検討、協議を進めているところである。





齋藤 政子 議員

## 1. 町居から平賀東中学校への通学路の拡幅について

**問** これまでも問題箇所として議会に取り上げられてきた場所であるが、道幅が狭く見通しが悪いうえに、民家の生け垣が道路両側からせまり更に道幅を狭くしている。冬には生垣からの落雪もあり危険である。道路の拡幅はできないのか。民家の生垣が交通の妨げとなっている場合、どこへ届ければいいのか。

**答** 指摘されている道路は県道であるため、道路管理者である県が対応するものであるが、個人所有物が通行の妨げとなっている場合は市が町会を通じて指導することで対応していきたい。また、県へも重点事項として要望を継続していく。

## 2. 平賀総合運動施設体育館・ひらかドームへの案内板の設置について

**問** ひらかドームへの案内板がなく、設置を要望する声が多い。

アップランドから町居へ向かい、平賀体育館へ曲がるT字路に案内板を設置してほしい。

**答** 第2期平賀総合運動施設整備計画を進めているので、施設全体を考慮して、わかり易い案内板の設置を検討していく。



大澤 敏彦 議員

## 1. りんご樹の雪害について

**問** ①被害調査について公表された数字よりも実際の被害割合は大きいのではないかと。今後の調査方法、調査時期をどのように考えているのか。

②雪害の対策について

農道の早期除雪及び圧雪について

**答** ①雪害の調査方法は平均的な地点を調査することとなり、市では県、農協とともに普通台、わい性台、合計36地点で、県の調査日程に合わせて3月、4月中旬に実施している。

実際は、3月は雪が深く下枝の確認が難しく、4月では剪定が終わり剪定前の状況判断が難しいのが現状であるため、今後は剪定前の適正な時期に実施するよう県へ要望したい。

②農道支線の除雪は毎年度予算化し、春作業に間に合うよう市内の14農道除雪組合に助成・実施している。圧雪については、スノーモービルによる圧雪対策を農林課でも考えており、園地までの農道を圧雪することで移動にかかる負担が軽減されるなど有効であると思われるので、実施に向けて検討していきたい。





齋藤 律子 議員

### 1. 平川市地域防災計画について

**問** 避難場所の安全、学校給食センターの活用、飲料水や雑用水の確保対策について

**答** 避難所や避難経路の安全性を確認したうえで実態に即した避難所を開設する。炊き出し場所の一部として市内2箇所の給食センターを選定しているが、災害規模や状況に応じて適切に判断していく。自主防災組織や町会と連携し家庭用備蓄の啓発に努めたい。

### 2. 入札について

**問** 平川市防災無線施設整備工事に関する談合情報、対策と改善について

**答** 平川市公正入札調査委員会で審査し、内容に信ぴょう性がないと判断した。指名業者は、平川市建設業者指名審査会を開催し、適切な指名を行っている。

### 3. 女性の人権について

**問** 大阪市の橋下市長の「慰安婦は必要だった」発言に対する見解、セクシャルハラスメントやドメスティックバイオレンス等に対する対策と対応について

**答** 女性の尊厳や人権を重視していないような誤解される発言であったのではないかと考える。セクハラ等は、市職員は「職員の懲戒処分等に関する規定」に規定されている。DV相談は福祉課が窓口となり相談を受けている。



### 4. 児童福祉施設最低基準(保育所)の地方条例化について

**問** 動向と課題に対する見解について

**答** 国の基準をもって県の基準とされていることから、従来どおり変更はなく影響はないものと思われる。



小笠原勝則 議員

### 1. 旧広船小学校の再利用計画について

**問** まだ利用可能であるうちに再利用を図ってほしい。

**答** 廃校後の利活用についていろいろ問い合わせ等が寄せられ、先般、市外業者から借り受けたいとの具体的な話があったが、市・広船町会・当該業者と話し合いをしたところ、利用内容について問題があるとのことで貸し付けを断った。その後、市内業者から購入価格等の問い合わせがあり、現在不動産鑑定等について協議している。今後とも地元住民の意見を聞きながら検討したい。

### 2. 市道新館野木和町居線の具体的な整備計画について

**問** 長年にわたり広船町会から切望されている道路である。進捗状況、完成年度を具体的に説明せよ。

**答** 市道新館野木和町居線道路改良事業の今年度の事業内容は、測量設計、地質調査、用地測量を実施し、詳細な計画ルートで改めて地元説明会を開催し、一部用地取得を考えている。平成26年度にて用地及び補償契約を終え、一部道路改良工事を実施し、平成27年度で残工事及び舗装工事で完成する予定で進めている。



# 全国市議会議長会

# 議員表彰

5月22日に行われた第89回全国市議会議長会定期総会において、市議会議員として永きにわたって、市政の発展に尽くされた功績により6名の方が表彰されました。また小田桐信勝議員・佐藤 雄議員は正・副議長歴4年以上により表彰されております。



- 小田桐 信 勝 議員 (在職 20年以上、正・副議長歴 4年以上)
- 佐 藤 雄 議員 (正・副議長歴 4年以上)
- 福 士 恵美子 議員 (在職 15年以上)
- 小笠原 勝 則 議員 (在職 10年以上)
- 對 馬 實 議員 (在職 10年以上)
- 工 藤 竹 雄 議員 (在職 10年以上)
- 佐々木 利 正 議員 (在職 10年以上)

表彰された方々に対し、心から敬意を表するとともにお祝いを申し上げます。

## 請願書・陳情書の出し方

請願書・陳情書の書き方、留意事項は次のとおりです。

- ① 請願書(陳情書)はその要旨、理由を簡単に、分かりやすく書いてください。
- ② 提出年月日、請願(陳情)者の住所氏名(法人の場合は、その名称及び代表者氏名)を書いて必ず押印してください。
- ③ 請願の場合は、一人以上の紹介議員が必要になります。紹介する議員は、署名または記名押印してください。
- ④ 紹介議員が付かないときは陳情書としてください。
- ⑤ 道路等は簡単な地図・略図・図面等をつけてください。

### 【記入例】

平成 年 月 日

平川市議会議長(氏名)殿

請願(陳情)者 住 所 ③  
氏 名 ③  
紹介議員 氏 名

〇〇〇に関する請願(陳情)書

【請願(陳情)の要旨】  
【理 由】

# 第 3 回 臨時 会

平成 25 年第 3 回臨時会は 6 月 26 日に招集され、議案第 94 号工事委託基本協定及び工事委託契約について、議案第 95 号平成 25 年度平川市一般会計補正予算案（第 2 号）について、報告 1 件が上程されました。

議案第 94 号は古懸不動野線道路改築事業に伴い、今年度から国道 7 号の古懸交差点の改良工事を予定しているもので、議員から、なぜ国に対し契約するのかとの質問に対し、施工箇所が国道敷地内であるため道路法に基づき国に施工してもらうことになるためとの説明がありました。

議案第 95 号では、議員より公営住宅改善の工事請負費増額に対する質問があり、国土交通省公共工事設計労務単価が 4 月より大幅に引き上げられたため、労務費が増となったものであるとの説明がありました。

今臨時会で提出された議案は、すべて原案どおり可決されました。



# 第 4 回 臨時 会

任期満了に伴い

## 常任委員・議会運営委員等を改選

平成 25 年第 4 回臨時会は、8 月 1 日に招集されました。

任期満了に伴う常任委員及び議会運営委員、広報特別委員の選任が議会で諮られ、各委員会の委員が決定しました。また、議会図書室運営委員は、広報特別委員が兼ねることとなりました。

各委員会の組織会が開かれ、委員長、副委員長の互選が行われました。

それぞれの委員については 17 ページの委員会構成決定一覧をごらんください。



# 平川市議会委員会構成決定

総務企画常任委員会、建設経済常任委員会、教育民生常任委員会、議会運営委員会、広報特別委員会の各委員等が決定しました。

◎委員長 ○副委員長

<p><b>総務企画常任委員会</b></p> <p>庶務、財務、税務、企画調整、消防、他の委員会に属しない事項について調査、審査を行います。</p>	<p>◎ 齋藤 剛 ○ 小野 長 道 ・ 古川 昭 二 ・ 田中 友 彦 ・ 小笠原 勝 則 ・ 大澤 敏 彦 ・ 鳴海 伸 仁</p>	
<p><b>建設経済常任委員会</b></p> <p>土木、建築、産業経済、土地改良、商工観光、水道、下水道の所管に関する事項について調査、審査を行います。</p>	<p>◎ 成田 敏 昭 ○ 石田 隆 芳 ・ 古川 敏 夫 ・ 佐藤 雄 ・ 齋藤 律 子 ・ 齋藤 政 子 ・ 山田 尚 人</p>	
<p><b>教育民生常任委員会</b></p> <p>教育、民生、保健衛生、国民健康保険、介護保険の所管に関する事項について調査、審査を行います。</p>	<p>◎ 對馬 實 ○ 今俊 一 ・ 小田桐 信 勝 ・ 福土 惠美子 ・ 工藤 竹 雄 ・ 佐々木 利 正</p>	
<p><b>議会運営委員会</b></p> <p>議会の運営や議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項及び議長の諮問に関する事項について調査、審査を行います。 (オブザーバーとして議長、副議長も加わります)</p>	<p>◎ 齋藤 政 子 ○ 古川 昭 剛 ・ 齋藤 長 道 ・ 小野 尚 人 ・ 山田 敏 彦 ・ 大澤 伸 仁</p>	
<p><b>広報特別委員会</b> (兼図書室運営委員会)</p> <p>議会に関する事項を住民へ周知するため、議会だよりの編集を行います。 (議会図書室の運営)</p>	<p>◎ 今工 俊 一 ○ 成齋 竹 昭 ・ 齋藤 敏 剛 ・ 齋藤 政 子 ・ 對馬 實</p>	

# 議員研修視察報告

## ●研修視察期間

平成25年6月20日（土）～6月22日（月）まで

## ●研修目的と視察先

1. 木質バイオマス発電事業について  
（千葉県市原市：市原グリーン電力株式会社）
2. 首都圏での青森県物産の市場動向について  
（東京都千代田区：青森県アンテナショップ あおもり北彩館東京店）

## ●参加議員

小笠原勝則議員、今 俊一議員（計2名）

## ●所感 その1

今回の研修先である市原グリーン電力では、燃料に木チップ及びRPFを使用しており、合わせて1日820トンの消費量となっているそうです。燃料に対する発電効率は36%で、2万世帯への電気供給が可能な数字となっています。1時間あたり4万9,900キロワットとなり、日本で最大規模となります。国の売電固定価格制度によって経営的には安定することが可能となっているようであり、平川市に誕生する発電所とは規模が違い、燃料も供給材料が違うので単純に比較はできないが、説明をいただいた新谷社長によると、林産資源を活用した売電価格（間伐材）は再生可能エネルギー固定価格買取価格が一番高いので、買取価格が保障されている20年間は経営は比較的安定するのはとの事で、様々な再生可能エネルギーの種類や経営について考える機会を持ってました。



市原グリーン電力株式会社

## ●所感 その2

アンテナショップの店内は、県内各市町村の物産品が所狭しと並んでありました。物産品が並ぶ片隅に女性2人が並んでいるコーナーがあり、何かと思ひ声を掛けてみると、観光案内や県内の事に関する様々な案内をしたり、問い合わせに対応するコーナーでありました。

また、このアンテナショップの2階が県職員の東京宿泊所となっていて、東京にいながら青森県を感じさせられる場所でもありました。

物産の販売品の動きであります。ニンニク関係の商品や去年B級グルメ日本一になった八戸のせんべい汁等、県南の物産品が上位になっているようでした。ただこれには時期的なこともあるようで、季節によって変化するとの説明でした。また、1週間のスパンでは平日と休日との商品の動きが異なり、特に休日には青森県出身者が多く買い物に来るそうです。



アンテナショップ内

# 議員研修視察報告

## ●研修視察期間

平成25年7月9日（火）～7月11日（木）まで

## ●研修目的と視察先

1. 木質バイオマス発電事業について（北海道津別町：津別単板協同組合）
2. 木質ペレットの活用及び熱利用について（北海道足寄町：芽登木質ペレット製造工場）

## ●参加議員

田中 友彦、佐藤 雄、小田桐信勝、福土恵美子、成田 敏昭、古川 昭二、齋藤 剛、對馬 實、  
工藤 竹雄、小野 長道、山田 尚人、大澤 敏彦、鳴海 伸仁、石田 隆芳（計14名）

## ●所感 その1

木質バイオマス発電事業を行っている、津別単板協同組合にて研修をしました。

ここは丸玉産業(株)とともに合板製造・出荷をしている会社で、広大な敷地に合板製造工場と製品出荷施設、その間に発電施設（バイオマスエネルギーセンター）が立ち並んでいました。

自社の合板製造過程で発生する40%の木屑などの大量の廃棄物を原料としたバイオマスエネルギーセンターにおいて、熱・蒸気・電気を発生させ、工場内で使用するすべてのエネルギーをまかなったうえに、北海道電力へ売電も行っていました。

また、100%北海道産材を利用した製品づくり、廃棄物をださない自然エネルギー利用など様々な環境に配慮した取り組みをし、農林水産省が目指す木材自給率50%の森林・林業再生プランにも役立てられるものでした。

当市でも木質バイオマス発電事業が計画されており、今回研修視察した施設とは内容が異なる部分もあると思いますが、市内の地域経済、特に林業の活性化につながっていただければと感じました。



津別単板協同組合にて

## ●所感 その2

足寄町では木質ペレット製造と、熱源利用について研修をしました。

足寄町は面積の85%が森林面積で、森林資源を使った町おこしに取り組んでいます。

約10年前に新エネルギービジョンを策定し、木質バイオマスの利活用を計画。役場庁舎建て替えの際に地元材の活用と木質ペレットボイラーを暖房用として導入したことから、木質ペレット工場が立ち上がりました。今回研修したペレット工場は、役場等の大口消費先があることから稼働率がよいが、地元産業を活性化し、環境にも優しい、石油よりも安価である木質ペレットであるものの、高価な専用ストーブ、設置スペースの確保、1日10キログラムを消費するペレットの購入など、一般家庭等の導入がなかなか進んでいないのが課題の一つであるとのことでした。

当市に計画されている事業とは趣旨は異なるものの、産・学・官・政の連携がうまく組み合わされている事業展開は参考になると感じました。



廃校となった中学校教室で説明を受ける

## \* 議会の動き \*

### 平成 25 年

- |        |   |       |  |
|--------|---|-------|--|
| 6月 4日  | 第36回黒石警察友の会通常総会に議長出席（黒石市）                                       | 23日   | 平成25年度津軽南市町村議会連絡協議会第1回定期総会に議長、副議長、局長出席 |
| 〃日     | 平成25年度平川市労働福祉協議会通常総会に副議長出席                                      | 29日   | 第68回市町村対抗青森県民体育大会平川市選手団結団式に議長出席        |
| 6～14日  | 平成25年第2回定例会   | 31日   | 佐賀県唐津市議会議員政務調査視察で来庁                    |
| 6日     | 平川市防犯協会通常総会に議長出席  | 8月 1日 | 平成25年第4回臨時会                            |
| 7日     | 第8回平川市小学校体育連盟陸上競技大会に議長ほか出席                                      | 2日    | 平川市ねぶたまつり2013に議長ほか出席                   |
| 13日    | 平川市防衛協会総会に議長ほか出席  | 3日    | 〃                                      |
| 17日    | 宮城県黒川郡富谷町議長政務調査で来庁  | 5日    | 第7回弘南鉄道活性化支援協議会総会に議長出席                 |
| 20～22日 | 議員研修視察（千葉県市川市・東京都）2名  | 〃日    | 第40回おのえねぶた祭り・表彰式に議長出席                  |
| 23日    | 第18回平川市たけのこマラソン大会に議長ほか出席  | 7日    | 栃木県足利市議会議員政務調査視察研修で来庁                  |
| 26日    | 平成25年第3回臨時会   | 15日   | 青森県市議会議長会事務局局長研修会に事務局長出席（黒石市）          |
| 〃日     | 平成25年度平川市物産協会通常総会に議長出席  | 〃日    | 碓ヶ関御間所祭りに議長ほか出席                        |
| 〃日     | 平成25年度碓ヶ関地域活性化推進協議会総会に議長出席                                      | 16日   | 青森県市議会議長会事務局局長会議に事務局長出席（黒石市）           |
| 27日    | 八戸・能代間北東北横断道路整備促進期成同盟会、角館・大鰐間国道整備促進期成同盟会平成25年度合同総会に議長出席（秋田県鹿角市） | 〃日    | 平賀登山囃子保存会第33回平賀大会に議長出席                 |
| 28日    | 黒石市議会新議長来庁  | 17日   | 第68回市町村対抗青森県民体育大会に議長ほか出席（弘前市）          |
| 〃日     | おのえ企画『生ビールまつり』に議長出席   | 18日   | 平成25年度青森県南黒地区消防協会放水競技大会に議長出席（田舎館村）     |
| 30日    | 防衛講話に議長出席   | 〃日    | 平成25年度平川市戦没者追悼式に副議長ほか出席                |
| 〃日     | 東京津軽平川会7回総会に副議長出席（東京都）  | 〃日    | 第68回市町村対抗青森県民体育大会解団式に議長出席              |
| 7月 1日  | 新弘前消防事務組合発足式に議長出席（弘前市）  | 20日   | 緑青園盆踊り&花火大会に議長ほか出席                     |
| 8日     | 平成25年度第1回青森県後期高齢者医療広域連合議会臨時会に議長出席（青森市）                          | 22日   | ふれあいタウンひらか「2013ひらか駅前納涼まつり」に議長出席        |
| 9～12日  | 議員研修視察（北海道津別町・足寄町）14名   | 23日   | 議会広報特別委員会                              |
| 10日    | 平成25年度津軽南市町村議会連絡協議会第1回事務局局長会議に局長出席（黒石市）                         | 〃日    | みちのく銀行平賀支店開設60周年記念祝賀会に議長出席             |
| 15日    | 平川市連合獅子踊保存会第57回巡回競演大会に議長出席                                      | 27日   | 第8回高齢者軽スポーツ大会に議長ほか出席                   |
| 20日    | 第16回櫻田誠一杯・平川市歌謡音楽祭（予選大会）に議長出席                                   | 31日   | 平成25年度平川市総合防災訓練に議長ほか出席                 |

## ようこそ平川市へ

6月17日に宮城県富谷町議会議長が学習支援員派遣事業について、7月31日に佐賀県唐津市議会議員6名が地域経済活性化事業について、8月7日に栃木県足利市議会議員3名が学習支援員派遣事業について当市へ研修視察に訪れました。



宮城県富谷町議会議長



佐賀県唐津市議会議員



栃木県足利市議会議員